

目次

I. 総括研究報告書

- 新興・再興感染症の発生に備えた感染症サーベイランスの強化とリスクアセスメント…… 1
研究代表者：松井 珠乃

II. 分担研究報告書

1. 中央感染症情報センターの立場からの感染症発生動向調査の評価と改善…… 9
研究分担者：砂川 富正
研究協力者：高橋 琢理、齊藤 剛仁、木下 一美、
有馬 雄三、加納 和彦、吉川 昌江、
大竹由里子、加藤 信子、舟越 優

2. 地方感染症情報センター・地方衛生研究所の立場からの感染症発生動向調査の
評価と改善…… 22

研究分担者：中村 廣志
研究協力者：高橋智恵子、片山 丘、中野 道晴、
市橋 大山、林 志直、神谷 信行、
鈴木 智之、児玉 洋江、三崎 貴子、
丸山 絢、小野塚大介、森屋 一雄、
蔡 国喜、岸本 剛、篠原美千代、
内田 和江、山田 文也、貞升 健志、
安井 善宏、三好 龍也、森 愛、
濱野 雅子、山下 育孝、中村 麻子、
井野由莉恵、坂田 恭平、仲田 貴、
木下 一美、加納 和彦、調 恒明

(資料) 第75回日本公衆衛生学会総会自由集会「感染症情報の現状と展望を考える会」

- 地方感染症情報センターの立場からの感染症発生動向調査の評価と改善
 - ・ 地方感染症情報センターの情報提供
 - ・ 感染症発生動向調査業務を支援する情報ツール－週報作成機能の追加
- 地方衛生研究所における病原体サーベイランスの評価と改善

3. 疫学的・統計学的なサーベイランスの評価と改善…… 69

研究分担者：村上 義孝
研究協力者：橋本 修二、川戸美由紀、大庭 真梨、
太田 晶子、谷口 清州、砂川 富正、
永井 正規

- ・ 警報・注意報の検討 – 2015年の警報・注意報の発生と都道府県警報の発生について –
- ・ 罹患率の推計 – 2015年までの推計値の観察と全医療施設数データの更新 –
- ・ インフルエンザの型別罹患数の推計
- ・ インフルエンザの週別型別分布の推計
- ・ 性感染症の罹患数推計 – 医療施設数と定点数の推移 –
- ・ 補助変量を用いた罹患数推計 – インフルエンザと小児科定点対象疾患の2015年推計への適用 –
- ・ 全数把握対象疾患の検討 – 報告データの整理と基礎的な解析 –

4. 疾患別のサーベイランスのシステム評価…………… 136
 研究分担者：有馬 雄三
 研究協力者：加納 和彦、木下 一美
5. リスクアセスメントに資するインターネットによる医師からの
 感染症情報の解析法の開発…………… 142
 ・“MLインフルエンザ流行前線情報データベース”の運用報告
 ・“RSウイルス・オンライン・サーベイ+hMPV”の運用報告
 研究分担者：西藤 成雄
 研究協力者：宝樹 真理、根東 義明、砂川 富正、
 谷口 清州、松井 珠乃
6. RSウイルスサーベイランス手法の開発
 -2016-17年シーズンの本邦におけるRSウイルスの分子疫学研究- …… 164
 研究分担者：齋藤 玲子
 研究協力者：田邊 郁望、日比野亮信
7. 病院小児科の感染症情報によるリスクアセスメント…………… 170
 研究分担者：中野 貴司
 研究協力者：田中 敏博
8. マクロライド耐性肺炎マイコプラズマ感染症に対する抗菌薬の有効性に関する研究
 -肺炎マイコプラズマ感染症の地域的な解析と基幹病院定点の評価- …… 177
 研究分担者：石黒 信久
 研究協力者：海方 美紀、有賀 正、菊田 英明、
 大庭 幸治、富樫 武弘
9. 急性の感染症事例に対するリスク評価の手法に関する研究
 -SOP: Standard Operation Procedureとしての文書作成- …… 181
 研究分担者：島田 智恵
 研究代表者：松井 珠乃
 (資料) 急性の感染症事例に対するリスク評価 在留邦人・邦人渡航者への対応
10. イベントにおける感染症リスクアセスメント
 -伊勢志摩サミットにおける感染症強化サーベイランス
 実施後のサーベイランス評価- …… 225
 研究分担者：谷口 清州
 研究協力者：神谷 元、蜂巢 友嗣、藤谷 好弘
 (資料) 伊勢志摩サミットにおける感染症強化サーベイランス アンケート調査
11. 急性呼吸器感染症の病原体サーベイランスの手法の開発…………… 236
 研究分担者：小淵 正次
 研究協力者：米田 哲也

Ⅲ. 協力研究報告書

- ・感染症発生動向調査についてのサーベイランスのシステム評価：
劇症型溶血性レンサ球菌感染症、侵襲性髄膜炎菌感染症、
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症…………… 241

研究協力者：マツト グリフィス、藤谷 好弘、蜂巢 友嗣
小林 彩香、渡邊 愛可

研究代表者：松井 珠乃

- ・避難所で探知された感染症事例のリスク評価の手法について－熊本地震の
経験から－…………… 252

研究分担者：島田 智恵

研究代表者：松井 珠乃

研究協力者：川口 辰也

Ⅵ. 研究成果の刊行に関する一覧表 …………… 259